



文化庁

令和4年度文化庁補助事業

伝統工芸パネル展

# 伝統工芸のわざ 鑄金

令和4年

9月13日 火 -

9月30日 金



ふたばかんつきふうもんがま  
「双葉鑲付風文釜」(角谷征一作)

伝統工芸を支える技術をわかりやすく紹介するパネル展です。  
数ある伝統工芸の技術の中から「鑄金」を紹介します。  
伝統工芸のわざの世界に触れてみてください。

会場 大阪府立弥生文化博物館 エントランスホール

開場時間 午前9時30分～午後5時 (入館は午後4時30分まで)

休館日 9月20日(火)、26日(月)

入館料【9月13日～19日】一般650円 65歳以上・高大生450円

【9月21日～30日】一般310円 65歳以上・高大生210円

中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方とその介助者1名は無料  
20名以上の団体は団体割引料金

※9月13日～19日までの期間は同料金で夏季特別展「南関東の弥生文化  
-東からの視点-」をご覧ください。



## 「鑄金」ってなに？

金属を高温で溶かし、型(鑄型)に流し込んで固めて形をつくる技法です。

角谷征一さんは、鑄金の技術で「茶の湯釜」を制作されている大阪を代表する金工作家です。

### 関連イベント

## 実演講演会

9月23日 金祝

※参加申し込み不要です。

大阪府指定無形文化財「茶の湯釜」保持者の角谷征一氏による「鑄金」の技術のお話や、制作工程の一部を実演いたします。「鑄金」をはじめて知る方もぜひご参加ください。

会場 大阪府立弥生文化博物館 ホール

時間 午後2時～午後4時

講師 角谷征一氏 (大阪府指定無形文化財「茶の湯釜」保持者)

参加費 無料 (入館料は必要です)



制作中の角谷征一氏

※来館時はマスクの着用にご協力をお願いします。

※混雑を避けるため、入場制限を行う場合がございます。

※入館の際に手指の消毒と検温にご協力をお願いします。

※状況の変化により内容に変更が生じることがございます。

変更があった場合、当館ホームページでお知らせしますので、事前にご確認をお願いします。

卑弥呼と出会う博物館

大阪府立弥生文化博物館  
Museum of Yayoi Culture

指定管理者：大阪府文化財センター・近鉄ビルサービスグループ

〒594-0083 大阪府和泉市池上町 4-8-27

TEL:0725-46-2162

http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/

### ACCESS



JR 阪和線「信太山」駅下車西へ約600m  
南海本線「松ノ浜」駅下車東へ約1,500m

【大阪方面からお越しの場合】

JR天王寺駅から和歌山方面行(阪和線)快速電車にご乗車になり、鳳(おとり)駅で普通電車にお乗換えください。一部に、鳳駅まで快速、その後各駅にとまる「区間快速」もあります(くわしくは時刻表をご確認ください)。大阪駅からお越しの場合は、「関空・紀州路快速」をご利用になると便利です。鳳から3駅目が信太山(しのたやま)駅です。



国道26号「池上町」交差点南西角  
P普通車72台(無料)

